

「博物館浴[®]」で、癒されませんか？ —鑑賞に基づく生理・心理測定を体験しよう—



昨年度も小布施中学校創作部、保健福祉委員会の皆様にご協力いただき、博物館浴実証実験を長野県で初開催しましたが、今年度も文化庁「Innovate MUSEUM 事業」によりおぶせミュージアム・中島千波館で、下記のとおり「博物館浴[®]」実証実験を行います。

記

1. 日 程 令和7年8月26日（火）
①午前10時～11時 清泉大学文化芸術学科等学生 35名
②午後2時～3時 小布施町保健福祉委員会 31名
2. 場 所 おぶせミュージアム・中島千波館
3. 内 容 美術館や博物館を訪れると「なんとなく気持ちが落ち着いた」、「リラックスした」と感じたことはありませんか？
九州産業大学の緒方泉先生は、この博物館見学による癒し効果を「博物館浴[®]」と名付け、博物館を訪れることで人々の健康増進と疾病予防、ウェルビーイングに効果があることを科学的に証明しようと研究しています。
現在までに国立西洋美術館をはじめとした、全国90館の博物館で約1,300人の方にご協力いただき実証実験を行っています。
昨年度長野県で初の実験をおぶせミュージアム・中島千波館で行い、今年も文化庁「Innovate MUSEUM 事業」により開催します。
4. 講 師 九州産業大学 地域共創学部 地域づくり学科
緒方 泉 特任教授
5. 実施方法 最初に簡単な説明の後、ご自分のスマートフォンにアプリをダウンロードして生理測定・心理測定を行います。
約15～20分間、お気に入りの作品を探したり自由に鑑賞します。
その後再び生理測定・心理測定を行いふりかえりをします。